

令和3年度 活動報告

2022年1月26日から 2022年6月30日まで

特定非営利活動法人 Reframe

1. 活動の成果

(1) 子どもと若者の居場所事業

2021年5月から開始した居場所事業だが、任意団体の時から継続して利用してくれている子どもたちが利用してくれている。主に不登校の子どもたちが利用しているが、長期休暇の時には学校に行っている子どもたちも利用してくれている。

実施日数とのべ利用者数、利用料金等は下記になる。

	実施日数	利用者数	1日平均人数	利用料	1人あたりの料金
1月	18	66	3.7	¥96,500	¥1,462
2月	15	66	4.4	¥98,000	¥1,485
3月	22	120	5.5	¥160,000	¥1,333
4月	20	75	3.8	¥100,600	¥1,341
5月	18	68	3.8	¥95,700	¥1,407
6月	22	169	7.7	¥177,000	¥1,047
計	115	564	4.9	¥727,800	¥1,290

3月にはのべ120人の子どもたちが利用していたが、4月、5月は減少傾向にあった。新年度、新学年になり、不登校の子どもたちも学校に行こうかと悩む時期であるため、ご家庭でもさまざまな葛藤があったように感じている。5月のゴールデンウィーク後から徐々に利用再開される方も多く、また新規利用者も増えている。

月3回程度、屋外活動「とびだせ！くらら庵」も継続して実施している。普段、なかなか外で体を動かすことがない子どもたちに思いっきり遊んでもらうことを目的にしながら、さまざまな体験を通じた学びの機会を提供している。

行き先と子どもの参加人数は下記表になる。

	場所	子ども参加人数
1月26日	京都市植物園	7
2月9日	京都市動物園	6
2月17日	天王山ハイキング	6
3月3日	京都水族館 梅小路公園	7
3月10日	嵐山	8
3月24日	宝ヶ池公園	7
4月14日	京都御所 →雨天のため調理体験	5
4月21日	調理体験、公園遊び	10

4月28日	南郷公園 ボルダリング体験	8
5月12日	上賀茂神社 →雨天のため調理体験	6
5月26日	桂川の河原（亀岡）	5
6月2日	つくるまなぶ京都町家科学館 （機械を分解しよう）	6
6月16日	マンガミュージアム 京都御所	12
6月23日	調理体験	11
6月30日	ロゴスランド	15

6月からは「つくるまなぶ京都町家科学館」さまのご協力を得て、STEAM 教育を導入している。月1回の頻度で数学、科学、芸術等に触れ合える機会を作り、学習に興味を持てるような取り組みをしている。

雨天時には調理体験に切り替えて実施しているが、頻回になっているため子どもたちも少々飽きてきているようにも感じている。室内遊びができる場所に出かけるなど、工夫が必要だと感じている。

また、6月からは月2回火曜日午前中に「なんでもアート」の時間を作っている。理事の水口玲子が講師となり、アートを通して子どもたちの心理状態を観察する時間になっている。アート以外のこともしてもいいが、この時間（1時間）はゲームを禁止にしている。ゲーム以外のものに少しでも触れる機会につながればと思っている。

<助成金・補助金>

居場所としての助成金は、下記を活用した。

- 2021年度 京都府「地域交響プロジェクト（協働教育）」 308,000円
人件費、交通費、備品、諸費など
- 2022年度 京都府「地域交響プロジェクト（協働教育）」 736,000円（予算）
人件費、交通費、備品、諸費など
- 令和4年度 赤い羽根 地域に密着した多様な生活支援活動を応援する助成 109,000円

(2) 体験活動・イベント事業

子どもたちの「体験を通じた学び」を重視することから、年間を通して様々な体験活動のイベントを企画、実施している。

今期は1～2月にワカサギ釣りを企画していたのだが、コロナウイルス蔓延状況だったためにやむを得ず中止にした。

	体験テーマ	子ども	大人
1月30日 2月6日	自然体験・ワカサギ釣り	中止	



(3) こども食堂事業

毎月第3日曜日にこども食堂を実施した。調理スタッフは9時集合、片付け終わり次第解散とした。食堂の開催時間は11時～14時とし、コロナ禍を考慮して食堂内飲食、持ち帰り、宅配を同時並行で実施した。

利用者の人数推移は下記になる。

	子ども	大人	合計	収入	くらら庵内	持ち帰り	宅配	ボランティア	調理体験
1月	13	6	19	3,100	15	4	0	5	1
2月	20	18	38	7,400	13	22	3	6	1
3月	16	9	25	4,300	15	7	3	5	4
4月	13	8	21	3,700	8	13	0	7	3
5月	12	7	19	3,300	6	13	0	6	5
6月	19	11	30	5,200	6	17	7	8	1
合計	93	59	152	27,000	63	76	13	37	15
平均	15.5	9.8	25.3	4,500	11	13	2	6	3

定員20人での募集にしているが、平均して25人の参加があるため仕入数を増やす必要が出てきている。1～3月はくらら庵内での食事も多かったが、4月からは持ち帰りが増加している。ボランティアさんの参加も平均6人と安定しており、調理体験に参加してくれている子どもも毎回1人以上が参加してくれている。

食材は下記の企業からご協力いただいている。

- 魚： 株式会社サン食品 様（無料）
- 野菜： 西喜商店 様（1回 2,000円）
- 寄付食品： 米 等

<助成金・補助金>

- 2021年度 オリックス宮内財団子ども食堂応援プロジェクト（秋の助成）
運営：274,000円（予定） 行事保険、アルコール詰め替え、チラシ印刷代
設備：127,000円（予定）レンジ台、折りたたみワゴン、カセットコンロ、水切りラック、ホットプレート等
- 2022年度 カゴメみらいやさい財団 442,800円（予算）
- 令和4年度 アサヒ飲料全社運動連動寄付活動 50,000円
- 京都市「子ども食堂及び子育て世帯への食品配送事業に対する物価高騰対策臨時支援金」
50,000円

1月



チヂミ (ネギ)



おやき (サバ・ほうれん草)



くだものもあるよ
たぶん、みかんたよ〜

1/16 予約可
(日)
くらは庵 こども食堂
こども100円 大人300円



ヤーコンとかぶのきんぴら



かぶとカリフラワーの
カレーマヨソテー



2月



さんま丼



れんこんとさつまいものソテー



いちご・パウンドケーキ
(イノダコーヒー様提供)

2/20 予約可
(日)
くらは庵 こども食堂
こども100円 大人300円



焼きブロッコリー・カリフラワー



菜の花のマヨあえ



3月



ほきのフリッター



菜の花とブロッコリーの
ガーリックソテー



デリ風焼ききのこマリネ

3/20 予約可
(日)
くらは庵
子ども食堂
メニュー
※乗物付き!



大根と人参 de
ゴマネズサラダ



白菜の柳どじ



4月



白身魚(ホキ)のグリル、野菜のソ
テーのトマトソースがけ



卵と春キャベツのマヨ炒め
くだもの付き!

4/17 予約可
(日)
くらは庵 こども食堂
こども100円 大人300円



じゃがいものガーリックバター



フキの炒めもの



5月



6月



(4) 不登校の親の会事業

8月から毎月第2日曜日に親の会を実施した。前年度に引き続き、不登校経験者のゲストをお招きして経験談をお聞かせいただいた。(謝金を、1人あたり3,000円をお渡ししている)

	参加人数	ボランティア	参加費	テーマ	ゲスト
1月	6	5	3,000	不登校経験者のお話を聞く	京都府立大学 浅井天哉さん
2月	6	2	3,000	自宅でできるセルフケア	鍼灸師 菅原美幸さん
3月	10	4	4,500	不登校経験者のお話を聞く ～親子の話～	滋賀大学 恩庄真理さん お母さん
4月	8	3	4,000	不登校経験者のお話を聞く ～通信制高校から大学へ～	花園大学 高田七海さん
5月	7	1	3,500	不登校経験者のお話を聞く ～単位制、定時制高校から大学 へ～	佛教大学 中村剛士さん

6月	1	2	500	不登校についてのおすすめ本の紹介、読書会、お話し会
総計	38	17	18,500	
平均	6	3	3,083	

テーマがあるときは多数参加者がおられるのですが、テーマがないとなかなか参加されないことが多かった。

(5) 地域交流事業

4月から地域交流事業を毎週土曜日で開始した。地域の幼児から高齢者までが気軽に利用できる居場所としてくらら庵を開放し、交流できる場所を提供できたと考えたからだ。また、年4回のイベントを予定している。

実施日数と利用者数は下記になる。

	実施日数	利用者数	1日平均人数	利用料
4月	4	0	0	0
5月	4	5	1.25	500
6月	4	1	0.25	100

<イベント>

6月11日 バザー 売上 8,770円
 売れ残りを換金 7,751円 合計 16,521円



地域には高齢者も多いため、ニーズがあるように感じていたが実質は利用者がほぼいない状況になっている。5月28日にハンド&ネイルケアボランティアチームガンチーさまのご協力を得て、ネイル・ハンドトリートメント体験ワークショップを開催し、2人の高齢者の参加があった。しかし、その後の継続利用には繋がっていない。

その後、土曜日には地区社協も高齢者の居場所活動を実施していることがわかったため、取り組みが重なっていることもわかった。今後はサークル活動を導入して、居場所の周知を図っていこうと考えている。

春のイベントとしてバザーを実施したが、売上目標 2 万円に対して 82.6%の達成率となった。昨年と比べて来客数が少なかったため、もう少し広報を早めに行うことが必要だと感じた。

(6) その他の事業

① レンタルスペース事業

スペースマーケットを活用し、土曜日、祝日の貸し出しを行った。

<https://spacemarket.com/p/sp/5k1tecfn2of23uqk>

1月 1件 3,850円

(7) その他

① 公益財団法人京都市男女共同参画推進協会

不安を抱える女性に寄り添った相談支援事業に参加し、生理用品の無料配布を実施した。



② 2月18日 京都市中京区社会福祉協議会 中京区地域福祉推進委員会 主催
令和3年度 福祉のまちづくりを考える区民集会

「悩みや不安を抱える児童、若者、壮年期の方々と地域のつながり」

児童部門にて Reframe の活動紹介を行った。コロナ蔓延中だったため、動画配信となった。

<https://youtu.be/OmjWgfZHE9Q>



- ③ 2月22日 生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ 共育リーダー養成講座
「自分たちで必要な居場所を作った事例「くらら庵」の取り組みについて」講演
講演料 20,000円をいただいた。



- ④ 3月5日 「第9回京の公共人材大賞」スポンサー賞、オーディエンス賞 受賞



- ⑤ バザーの実施

1月10日(日) 売上 22,190円
3月27日(日) 売上 20,360円

2. 事業実施体制

(1) 会員

- ① 正会員 21人
- ② 賛助会員 登録は0人

(2) ボランティア

登録 42人

(3) 連携グループ

① 福祉団体

- 京都市社会福祉協議会
- 中京区社会福祉協議会
- 民生委員

② 学校

- 四条中学校
- 岩倉南小学校
- 新町小学校
- 御所東小学校
- 錦林小学校
- 竹田小学校
- 向日市立向陽第5小学校

③ 企業

- 愛の家京都円町
- つくるまなぶ京都町家科学館（株式会社 OpEL.）